

南中校区（11月5日(月)開催・恒富南コミュニティセンター）第二部懇談会（市長）

質 問	市長の回答	進捗状況
<p>【避難タワー設置について】</p> <p>方財、長浜、土々呂は津波避難タワーが整備されているが、緑ヶ丘には無い。避難場所はそれぞれ指定されているが、旭化成のアパートなども取り壊され、10年ぐらい先にはなくなると聞いている。</p> <p>できれば緑ヶ丘 2 丁目の中央あたりに避難タワーを作ってほしい。非常に難しい問題かもしれないが、行く行くは避難できる建物が無くなるということであれば、安心して暮らすためにも避難タワーの設置を検討していただきたい。</p>	<p>ある程度の高さの建物があるということで現在は津波避難困難地域ということにはなっていない。一方で、周りの建物が取り壊されたり状況が変わってきているということであれば、変化に応じて検討していかなければならないということにもなる。直ちにということではないが、今後に向けて考えて行かなければならないということは市全体で認識しており、その上で、どうして行くかということを考えていきたい。先日は防災運動会などもしていただいたが、避難タワーがない状況でも何とか避難できるよう、我々と地域の方々とで意思疎通を図りながら問題点をあぶりだしていきたい。</p>	<p>本市におきましては、当初、避難場所までの距離を基準に5地域の特定津波避難困難地域を指定しておりましたが、その後、地理的要因等により指定緊急避難場所までの避難経路が確保できない事が確認された2地域を追加し、計7地域において、津波避難路の整備や津波避難施設の整備等に取り組んできております。</p> <p>ご指摘の緑ヶ丘2丁目付近の指定緊急避難場所につきましては、施設管理者と協議の上、旭化成浜山アパートのほか、延岡工業高校、南中学校、県営浜町団地、南中学校、聖心ウルスラ学園高校、緑ヶ丘小学校、延岡保養園など複数の箇所を指定しております。</p> <p>まずは、区等の避難訓練におきまして、上記指定緊急避難場所への避難路や避難時間の確認を行っていただき、いつ起こるかかわからない自然災害に備えていただきたいと考えております。</p> <p>また、訓練の中で、避難に時間を要するなどの結果をもって、新たな対策が必要であれば、区と市で協議を行ってまいりたいと思っております。</p>

南中校区（11月5日(月)開催・恒富南コミュニティセンター）第二部懇談会（市長）

<p>【避難場所への備蓄品の提供】</p> <p>津波の避難場所として保養園やウルスラの体育館を提供していただいている。その際、市の備蓄品をいくつか提供していただけるといいのだが。</p>	<p>市でも水の備蓄など、少しずつやっている。市役所の近くに福祉とか教育委員会が入っていたところに備蓄品を置いている。それはどこの備蓄品という訳でもないが、市内全体のためということで、市も備蓄しているが、それぞれの地区の分は、それぞれで用意いただくということをお願いしたいと考えている。</p> <p>やり方としては、市も備えをしていくが、それぞれの地区の分は、それぞれが準備していただき、全体としては足りないという現状があるので、なるべく確保していただき、市内全域が被害に遭った時に、それぞれの地区で繋いでいただきながらやっていくのが基本的な考え方。市も、水であれば10年間備蓄し、10年経ったら飲み水ではなくトイレなどの生活用水として利用できるよう、無駄にならない使い方を考えている。また日頃の備蓄を行うという意味で、訓練をしていく。その中で、実際に逃げていただき、その時の問題点を抱いていただく。建物の持ち主や、そこで働いている人たちの意見を集約し、訓練という機会を作っていただきながら、我々も訓練を通して、その辺の理解を広げて行き、地区での備えを少しずつ充実していただきたい。</p>	<p>避難の場所につきましては、命を守る一時的な避難場所（指定緊急避難場所）と、その後、守っていただいた命を繋いでいく長期の避難場所（指定避難所）の2種類がございます。</p> <p>ご案内の、保養園や聖心ウルスラ学園の体育館は、想定される津波から命を守る一時的な避難場所に当たります（指定緊急避難場所）。</p> <p>本市におきましては、備蓄品の水につきまして、現在、守っていただいた命を繋いでいく浸水想定区域外にあり、長期の避難場所に当たる小学校等に、水の分散備蓄を進めており、災害時にはそこから各避難場所（指定避難所）に分配し、避難者の皆様にご活用していただくことを考えております。</p> <p>今後、南中学校区にある、延岡青朋高校への水の備蓄も進めてまいりたいと考えております。</p> <p>その上で、やはり、各家庭、各個人においての備蓄、災害用非常持ち出し品の準備をお願いしたいと考えております。</p>
---	--	--

南中校区（11月5日(月)開催・恒富南コミュニティセンター）第二部懇談会（市長）

<p>【水門のヘドロ除去について】</p> <p>私の家は南詰め。水門や海が見える場所で、すごく景色が良くて、環境がいいところだと思っていた。しかし今は、水門に止められた水の流れが滞っている所にヘドロが溜まっていて、臭いがひどい。何年か前は定期的にヘドロを除去してくれていたのだが、この何年も取り除いていないので臭いが強くなっている。浜川から海にそそいでいるところに水門があり、絶対に水が溜まるようになっている所があるので引き潮の時に取り除いて貰えないか。何年か訴えてきているので、ぜひお願いしたい。</p>	<p>海岸の分も含め、県の守備範囲の部分もある。しかし、溜まり続けているのをどこかで手を付けなければ状況は悪くなる一方だという現実もあるので、何とかできないか、県と話し合いをさせていただきたいと思う。</p> <p>浜川の臭いは以前よりは良くなったとはいえ、こんな川の状態のところは延岡市に他にないので、何とかどうにかできないかと常々思っている。ヘドロの除去がどういうペースでやれるかということ予算の関係もあるので関係方面と話をさせていただきたいと思う。</p>	<p>ヘドロ等による悪臭については、その原因究明と対策について、行政関係機関及び地元関係者が一体となった取組が必要と考えます。</p> <p>今後も、河川管理者であります県と一緒に、対応方法について検討していきたいと考えております。</p>
<p>【「16ミリ映写機操作講習会」について】</p> <p>ボランティアグループの「16ミリ映写機操作講習会」というのが地方公共団体で主催して行われていると思うが、ここ数年行われていない。図書館にも何とか講習会を開催してもらえないかお願いした。また、ヘルストピアにあるプラネタリウム、あそこでも上映したいと思う。プラネタリウムの再開がどうなるのか、お聞きしたい。</p>	<p>講習会の開催状況については調べさせていただきたい。</p> <p>ヘルストピアのプラネタリウムについては、故障してしまって随分経っている。現在、有志の方々がボランティアで直してくださって、まだ天空が回るところまでは至ってないが、星空を映写するところまでは直していただいて、本当に有難く思っている。</p> <p>学校の授業（理科）で天体学習をするのが小学校4年生だったと思うが、いくつかの学校に時々来てもらっ</p>	<p>16ミリ映写機操作講習会については、県内では宮崎市立図書館のみが年2回開催していますが、受講対象者は宮崎市内の在住者に限られています。そこで、県内在住者を受講対象者とする講習会を県立図書館にて開催していただくよう市では県に対して要望を行いました。県立図書館によれば、県内では要望がほとんどないため開催は難しいとのことでした。</p>

南中校区（11月5日(月)開催・恒富南コミュニティセンター）第二部懇談会（市長）

	<p>て、実際に天空を見て学習をしてもらい、そしてアンケート調査をするという取り組みを行っており、そのアンケート調査の評価を（市に）届けてもらっている。生徒さんもすごく喜んでいるということを実感として感じているので、何とかプラネタリウムをかつてのように完全復活は出来なくても、何とか天体学習ができる状態に保ちたいと思っている。そのためにも、業者さんにどこをどう直せばいいのかアドバイスをいただきながら、細かく聞き、調べてもらうということが出来ないかということを取り取りしていくところ。そういった意味では、ボランティアの方がそこまで持って来ていただいて、本当に有難いと思っている。そこまでしていただいたので、何とかこの状態であっても続けて学びの場所として活用できないかということで我々も業者とのやり取りをさせていただいている。その結果を見ながら次のことを考えていきたいと思っている。</p>	<p>た。要望がない理由としましては、以前は講習会の受講修了者のみに映写機の操作が認められていましたが、現在その制限が無くなっていることが、理由として考えられるところですが、今後は延岡市立図書館において操作方法を教えることで対応できないかと考えています。そのために操作のできる職員を養成していくことを検討していきたいと考えております。</p> <p>また、プラネタリウムについては、当該プラネタリウムを導入したメーカーによる機器の調査点検を令和元年6月下旬に実施しました。点検結果については7月末に判明予定です。プラネタリウムの再開については、点検結果が判明し、現在のプラネタリウムの状態や再開にあたり必要な費用等が分かり次第検討していきたいと考えています。</p>
--	--	---

南中校区（11月5日(月)開催・恒富南コミュニティセンター）第二部懇談会（市長）

<p>【愛宕山展望台の整備】</p> <p>延岡を訪れた人は愛宕山に登ると思う。もう少し整備して頂かないと、桜の木が病気にかかったりして、花がだんだん少なくなっていく。また、展望台からは、周りの木が高くなって西の方が全く見えなくなっている。その辺の整備をしてもらいたい。</p>	<p>愛宕山は、延岡市を一番見渡せる場所。愛宕山からの風景が一番大事だと思うので、もっともっといろんな方に来ていただけるようにしていくことが大事だと思う。そういった意味では、桜の木の病気の問題もあるが、西側に向かっての景色も、それぞれどういう解決策があるか、持ち帰らせていただいて、調べさせていたかどうかと思う。春先にはこいのぼりを掲げたりと地区の方が愛宕山を大切にしているということを我々も改めて受け止めながら、どうして行くかを考えなければと思っている。</p>	<p>桜（ソメイヨシノ）については、以前、水回廊等の事業で植樹されたものと推測しています。地衣類（カビと藻類の共生）が幹周囲についている等生育が良くない状況です。地衣類がつく原因としては、樹木の新陳代謝が追いついていないこと、土壌環境が悪いこと等が理由とのことですので、一度、樹木医と相談し、土壌改良等の対応について検討したいと考えています。</p> <p>また、愛宕山展望台付近の土地は、一部、民有地があり市有地と境界が不確定な部分がありますので、隣接土地所有者と協議しましたが、資料の整理が必要なため、資料整理後、樹木の剪定に対するご理解をいただきたいと考えております。なお、剪定に対するご理解がいただけた場合は、シルバー人材センターにて剪定の対応が可能ですので、時期を見て（剪定可能な時期は、秋口から梅雨入り前まで）剪定を実施したいと考えております。</p>
--	--	--

南中校区（11月5日(月)開催・恒富南コミュニティセンター）第二部懇談会（市長）

<p>【西階運動公園について】</p> <p>運動公園について聞きたい。西階の方でテニスコート、サッカー場、ラグビー等、いろんな大会があると駐車場があふれて道路いっぱいになる。駐車場の確保は大事だと思う。延岡市はアスリートタウンと言われているので、これからだんだんとそういった大会も多くなってくると思う。西階の運動公園は、ちょっと大会があると駐車場があふれるので何とかならないかと思っている。</p>	<p>おっしゃる通り。西階の施設そのものも課題を抱えているが、駐車場に関しては、足りない、路上駐車、こういった現状はいけないと思う。GGNを毎年やっているが、来年は30回大会で節目になる。GGNは参加するチームが大きな会社だったりする。今年はキャノンという会社が参加し、大型バスで2台、応援団も一緒に来て、かなりの人が延岡を訪れた。せっかく多くの人に延岡に来ていただいているので駐車場がないために人数制限して人々が来なくなってしまっってはもったいない。そこで、公園内にある緑地帯をつぶして駐車場にする予定。そこで20台くらい確保できる。また、勤労青少年ホームが閉鎖になっているが、そこを今年度取り壊し、そこで数十台確保できる。そうすることによって、かなりまとまった台数を今年度中に増やすことが出来る。それで万全かどうかという問題もあるが、少なくとも一定の解決にはなるかと思う。まずはそういったところを報告させていただく。</p>	<p>取り急ぎ可能な対策として、平成30年度中に80台程度駐車場を増設したところではあります。</p> <p>その上で、今後さらに増やせないか引き続き検討してまいります。</p>
<p>【事業の検証について】</p> <p>市長になられているんな事業をされていると思うが、数年前に延岡市が作ったわけのわからない動画があった。人魚と河童の動画。今、都農町にいいように使われている。その事業に対してもそうだが、市の単独事業で、果たして投資効果があったのかどうかの検証をやっていただきたい。</p>	<p>おっしゃる通り。私自身もそれに関しては憤りを感じている。事後評価というのは非常に大事だと思うし、事前に市民の皆さまに案の段階でお示しをし、ご意見を聴いて、その上で次に行くというように次の手順が必要だと思っている。建物が完成して毎年維持管理費にいくらというの無いようにしなければならない。そういった意味では、事前に案の段階で経費と完成後の管理費を明らかにするというのをまず徹底しなければならない。それについては、条例を作ってしっかり制度として取り組んでいかな</p>	<p>既存事業の点検や一定金額以上の事業の事前のパブリックコメント実施などを行い、「市民目線」による費用対効果のチェック等を更に行ってまいりたいと考えております。</p>

南中校区（11月5日(月)開催・恒富南コミュニティセンター）第二部懇談会（市長）

	<p>ければと思っている。ただ、条例が出来ていない現状でも、それはやっていかなければと思っている。ちょうど今、内藤記念館の再整備事業がいくらかかって、完成した後毎年いくらかかりそうなのかとか、建物の外観はどうか、公表もしている。先週から公表しており、今月19日までがご意見をいただく期間。そういった形でまずやっていくということが効果のある事業をやっていくときには必要かと思う。また、事後の評価も国の事業であれば、目標値に対して達成度を評価するようになっているので、そこは自己評価できているのかと思うが、まだまだ確かに十分とは言えないところもある。そういう点では、事前に案をお示しし、ご意見を聞くという仕組みが出来たら、あとは事後をどうするかというところも取り組んでいかなければならないと思う。本質的なご指摘だと思うが、その点をどうして行くか、考えさせていただきたい。今、内藤記念館の再整備事業の案を公表している。この公表は、ホームページで公表するのと合わせ、図書館、各コミュニティセンターなどで見られるようにして、ご意見をいただくもの。図面や数字などでなるべくわかりやすくしているつもり。まずは、内藤記念館にしてもご注目頂きたいと思う。</p>	<p>【経営政策課】 ○「さらなる情報公開・市民参加条例検討事業」【新規】 (H31年度予算：424千円)</p>
--	--	--